

MCC 三河湾クルージングクラブ会報

平成22年11月8日発行 第372号



会報編集部

e-mail naka@aichi-mcc.org

http://www.aichi-mcc.org

# 海のたより



三河湾合同レース、第2レースのスタート  
右1が総合優勝のスーパーウェーブ、右2はランナー、右3シーファルコン

目次	行事予定
表紙 三河湾合同レース	11月14日 11月MCCポイントレース ラグーナ合同レース
P 2 三河湾合同レース成績表	11月21日 11月スモールクルーザーレース
P 3 優勝、スーパーウェーブ	12月11日 MCC年末パーティー
P 4 スモール優勝ハニービー	

MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号

下り坂の天気予報、東風の予報は外れて西の風しばらく風待ちのあと1回目はゼネリコ、11時に第1レースがスタート  
 3-4mの振れっばい西風、風をうまく拾った艇が先行、修正ではJ24ブーランが1位、2位にガスト、3位フェルデホンでした  
 第2レースも弱い風の中12時15分にスタート、下有利のラインでスタートしたが左海面は弱い風、右海面では右に振れよい風が・・・

コメント 先に右に出たロクが良い風を拾い先行、早めに右に返したベンガルが追う展開左に出たガスト、パラフレ、スーパーウェーブも右に返し挽回を図る  
 左海面で勝負したJ24は大きく遅れることになった、その後も右海面が有利に展開、左海面から返した  
 中でもスーパーウェーブの挽回が著しく着順でも5位、修正で1位、2位にはパラフレ、3位ベンガルでした  
 総合では5-1のスーパーウェーブが優勝、2位はベンガル、3位フェルデホンでした



名称	10月合同レース 第1レース				10月合同レース 第2レース			
コース	S-上-サイド-下-F				S-上-下-上-下-F			
距離	2.0 マイル		0.6		6.0 マイル		1.2	
風速	5m 以下				5m 以下			
スタート	11:00:00				12:15:00			

セール No	艇名	所属	MRC	着順	10月合同レース 第1レース		得点	着順	10月合同レース 第2レース		得点	順位	
					所要時間	修正時間			所要時間	修正時間			
5550	Super Wave 6	MCC	0.99	6	0:33:47	0:33:27	4	5	1:28:05	1:27:12	1	5	1
6308	Bengal-7	LYC	1.282	1	0:26:09	0:33:31	5	1	1:08:37	1:27:58	3	8	2
5084	Fer de fonte	LYC	0.888	14	0:37:35	0:33:22	3	14	1:42:46	1:31:15	6	9	3
5503	Gust	LYC	1.139	2	0:29:17	0:33:21	2	2	1:21:14	1:32:31	9	11	4
5830	Sea Falcon	LYC	1.037	3	0:32:52	0:34:05	7	4	1:26:07	1:29:18	4	11	5
4825	Boomerang	LYC	0.888	12	0:37:07	0:32:58	1	16	1:46:45	1:34:48	12	13	6
68	Sparky Racing	LYC	1.034	4	0:33:02	0:34:09	8	7	1:28:41	1:31:42	8	16	7
4774	Armis 5	MCC	1.021	7	0:34:47	0:35:31	12	9	1:29:29	1:31:22	7	19	8
4135	Danryu 2	LYC	1.037	5	0:33:34	0:34:49	9	8	1:29:21	1:32:39	10	19	9
4004	Paraphrenian	LYC	1.069	8	0:34:48	0:37:12	19	3	1:21:52	1:27:31	2	21	10
5018	Red Star & Yakushimaru	LYC	0.888	15	0:37:54	0:33:39	6	18	1:48:15	1:36:08	16	22	11
5841	Roku 3	LYC	1.015	11	0:36:29	0:37:02	18	5	1:28:05	1:29:24	5	23	12
4418	HoneyBee	SCR	0.844	20	0:41:17	0:34:51	10	20	1:57:07	1:38:51	17	27	13
5016	Surfmade	LYC	0.888	19	0:41:03	0:36:27	13	17	1:47:52	1:35:47	15	28	14
2500	Horizon	LYC	0.956	17	0:38:09	0:36:28	14	12	1:39:37	1:35:14	14	28	15
3687	Runner II	MCC	0.93	16	0:37:57	0:35:18	11	19	1:49:18	1:41:39	19	30	16
6155	Flawless	LYC	1.025	10	0:36:27	0:37:22	20	10	1:31:43	1:34:01	11	31	17
4932	Lutris	MCC	0.992	13	0:37:08	0:36:50	15	13	1:40:06	1:39:18	18	33	18
4832	Odyssey	MCC	0.98	18	0:38:34	0:37:48	21	11	1:36:59	1:35:03	13	34	19
5791	Homet	MCC	1.017	9	0:36:15	0:36:52	16	15	1:45:13	1:47:00	21	37	20
5920	High Tension	LYC	0.844	22	0:43:42	0:36:53	17	22	2:06:45	1:46:59	20	37	21
6311	Mer Bleue V	LYC	0.944	21	0:43:31	0:41:05	23	21	2:02:34	1:55:42	22	45	22
3	Spirit	LYC	0.797	23	0:50:04	0:39:54	22	DNF	DNF	DNF	24	46	23

5550	Super Wave 6	MCC	0.99	1	0:33:47	0:33:27	1	1	1:28:05	1:27:12	1	2	1
4774	Armis 5	MCC	1.021	2	0:34:47	0:35:31	3	2	1:29:29	1:31:22	2	5	2
3687	Runner II	MCC	0.93	5	0:37:57	0:35:18	2	6	1:49:18	1:41:39	5	7	3
4932	Lutris	MCC	0.992	4	0:37:08	0:36:50	4	4	1:40:06	1:39:18	4	8	4
4832	Odyssey	MCC	0.98	6	0:38:34	0:37:48	6	3	1:36:59	1:35:03	3	9	5
5791	Homet	MCC	1.017	3	0:36:15	0:36:52	5	5	1:45:13	1:47:00	6	11	6

4418	HoneyBee	SCR	0.844	1	0:41:17	0:34:51	1	1	1:57:07	1:38:51	1	2	1
------	----------	-----	-------	---	---------	---------	---	---	---------	---------	---	---	---

MCC海のたより1月号・MCC海のたより1月号・MCC海のたより1月号

# 三河湾合同レース優勝

SUPER WAVE VI 河村



デニスコーナーを欠場、久し振りのレースのSUPER WAVEチーム。

乗員はセレスティーン三和氏の参加を得、何とか6名確保。

シフトを繰り返す西寄りの微風～順風弱。下記のプランで臨んだ。

- ①スピード重視(シフトに付いて行く、ブローが抜けた後のスピードキープ)
- ②フレッシュウインド確保(スタート直後、大型艇のホープレスは避ける)
- ③早目の回航準備

第1レースは、下有利でリミット寄りからスタート。頭を出せたので即タック、大島方向を目指す。下手平行にMelges24、走り負けている。上マークへは、いつも通りのショート目アプローチ。ポートに返してタックし、スターボで数艇身走り回航。回航直前、ポートのパラフレに衝突される。5番手で回航、サイド～下をDanryuと併走、その後先行するもフィニッシュ手前でかわされ、6位フィニッシュ。Sea FalconとMelges24には、この風では走り負ける。(修正4位)

第2レースも、下有利でリミット寄りからスタート。頭を出せた。下手にはベンガル、Gust。即タック可能だが、そのまま沖に伸ばした為、次第にGustのホープレスに入る。ベンガルがタック、暫くすると後方は、北にシフトした風で上手の船が良い角度でガンガン走りだす。風はこちらに届かず、「ヤバイ!」、Gustと共にタック。

ポートで岸へ返すが、本部船寄りスタートのほぼ全艇に前を切られ、内心「終わった!」と思った。いつもなら熱くなるころだが、トリマー横井君の「未だ5レグあるから」の言葉で、気持ちを切替え、走りに集中出来た。岸寄りに伸ばすと、次第に良い風を受けスベリも良く、Horizon、Lutris等を追い抜く。

上マーク回航はOdysseyの前、10～12番手まで挽回。はるか彼方にRokuとArmis。「何とか追い付こう!」とメンバーに宣言したが、内心とても無理と思った。フリーはラムラインキープ、Sea FalconとMelges24にはスピードで敵わないが、Danryuに何とか食い下がり、1下を回航。

2上へは岸寄り海面で展開。先行艇との差は詰めるものの、1下と同順位で2上回航。

2下で先行する5～6艇が集団で回航し、1～2艇カモれるチャンスが到来。下回航でDanryuをかわし、最終レグも岸寄りに位置すべくポートを伸ばそうとしたが、ヘッダーが入りタック。スターボでフィニッシュへ向かう。10数艇身前方にRoku、Sea Falcon、下手先行にFlawless、Armis、上手平行にMelges24。

細かいシフトとブローの出入りが激しい。スピード重視に徹し、Armisu、Melges24に先行、風域の違うFlawlessにも先行。Rokuとの差を徐々に詰める中、Rokuがポートへ返す。「ヘッダー来い!」と願いながら、スターボレグをそのまま延ばす。フィニッシュはリミット有利、本部船90度でポートへ返すと暫くしてリフトが入り、スターボでリミットに向かうRokuにタメ位置まで詰める。ミーティングでリーバウタック、そのままリミット寄りで5位同着フィニッシュ。(修正1位)

シフトする微風の中、スピード重視で最後まで諦めずに走った事と、マーク回航を含めほぼノーミスのクルーワークで、レグを重ねる毎に先行艇との差を詰め奇跡的な挽回が出来た内容の濃いレースでした。



第2レースのスタート

左からスーパーウェーブ、ランナー、シーファルコン  
影にロク、ガスト、手前がブーメラン、ベンガルの頭が少し見える



フィニッシュの攻防  
ロクとスーパーウェーブ  
同着の5位



## スモールはハニービー優勝

ハニービー三戸です。

普段はホーネットに乗りますが今年はハニービーで合同レースに参加しました。朝、艇長会議に参加してみるとMCCスモールは参加一艇とのこと。「今日は3人しかいないし辞めちゃおうかな」と弱気になったところを師匠中村会長に見透かされ「せっかく来たんだ、出る」と叱咤(激励)され出艇料を払い参加表明、10ノット超えたら帰ってこよう・と思いつきながら出港しました。

幸いにも強風にならず2レースともフィニッシュできまして参加一艇なのに申し訳ないのですがスモールの優勝を頂き5連勝。レポートを書くお役目も頂き光栄です。

今回ハニービーは三戸、ゆきちゃんに加え練習生ヨネちゃん(三戸同僚・男性)の女2男1の男女混合。スタート海面に向かう途中、ゆきちゃん(前)、ヨネちゃん(真ん中)、三戸(後)で作業分担を相談し「僕スピンできません」というヨネちゃんの声は無視し手順を唱えてスピンアップ。ジャイブ、ジャイブ、ジャイブ、ジャイブ、ジャイブ！猛特訓を終えいよいよスタート。

1レース目はトライアングルコース。上ーサイドー下ー上フィニッシュ、今日は「フレッシュフレレ作戦」。

大型艇には近づかずクリアでフレッシュな風を受け最短距離でマークをめざす。(普通のことですみません)

下有利、気にせずしっかり空いたところを探してスピードつけてスタート。他艇は南に延ばす気配、スピード維持できる位置だったのでしばらくこのままいかと迷ったがタックして右(北)海面に出る。運よくJ24艇団と大きく離れず回航できた。事前特訓の甲斐もありスピンも順調。課題のサイドのジャイブも無事クリア。難題の下マーク回航も大トラブルなく終え上りレグを迎えフィニッシュ！なんとか3人で出来たよ～とまずまずの出来にアンパン食べて和気あいあい。

これからが本番だ、スピン確認・ジャイブ段取り等次レースの準備に余念無し。2レース目はソーセージコース。上ー下ー上ー下ー上フィニッシュの5レグ。

スタート前、風位に立て風を見ると270度。風が左よりでスターボではスタートできないほどのライン。下側は集中しそうだし今回は迷い無く右(北)へしかしこの選択が幸いし、気が付いた時にはぐぐと前へ。

スタート直後は同型艇のハイテンションに先行されていたが、しばしば振れる風をそれなりに慎重にチェックし時々タックした。レイラインにのる頃にはハイテンションの前に出ることが出来た！フレッシュ作戦まんざい！

上マーク直前、ポートでアプローチしてきたホライズンに目前でタックされ走れなくなった。タックして逃げざるを得ない、それにしても30ft艇とマーク周りで競っている状況にホーネットに乗っているのかと錯覚するような不思議な気分になった。

途中先行艇(いつも抜かれない)アルミスの即ジャイブが見えたのでそうかジャイブセットだ、と準備をしてから回航。

ハニービーの後に赤ラインの艇が同じく即ジャイブした。横に見慣れた顔が見える。え？ホーネット？自分ち(船)にまだ慣れていないので気が付かなかった。びっくりして上りすぎ気が付いたらもう置いていかれた。

船底が汚いせいか滑り悪い。スピードつけて落として上ってを繰り返して走る。人手がないことを考慮に入れ早めにジャイブしてレイラインにポートタックで入った。大きな声で手順の再確認をする。声かけ確認は大切。怒鳴っているわけではない。

ジブアップはバウマンゆきちゃんが自らピットに入りハリヤードをひく。ジブシートをセットしてからスピン上回収の待機に戻る。スピントリマー役ヨネちゃんはスピン回収直前ハリヤードに付きスピンドアウン後はジブ引込に着く(練習生にも容赦無)。号令に合わせて作業開始！ポールダウン、スピンハリカット、回収、ジブメイン引込、回航。

最終レグには風が落ちてきて途中まで近くを走っていたJ24にも置いていかれて…後続艇不利な結果になった。でも無事レースも終わり安心…で・は・な・く、港に帰るまでがレースです、油断は禁物！蒲郡荘でMCC皆さんの顔を見て安心しました。成績は合同総合の真ん中、MCCでも3位だとか。ハニービーには上出来な結果です。

振り返ってみれば

ハニービーは全てのレグで北側(右)の海面を利用したのですが先行艇の動きを見ていると必ずしも北がよかったわけではないうように思えます。他艇(同型ハイテンション)との関係もあり冒険は出来ませんでしたMCCの上位艇レポートで「正解」がわかるかなと楽しみにしています。

スモールレースも11月21日最終戦を残すところとなりました。史上最多連続優勝はホープが持つ5勝だとかで、来月勝てば記録更新だそうです。記録よりはまずはミスなく無事故で怪我も無く最終戦を終え、メンバーも集まれて蒲郡荘で楽しいバーベキュー(スモール11月恒例行事)出来ることが目標です。

今年はセール新調が効いて勝ちが続きましたが、まだまだ不勉強な点が多く未熟な面々でございますのでMCC皆様にはこれからも応援とご指導らしくお願い致します次第です。



MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号